

授業計画（シラバス）

■科 目	歯周治療学	■講師名	大崎 忠夫
I 部 2 学年	前期	1 5 コマ (1 コマ 90 分授業)	総時間 30 時間 講義 2 単位
■学修概要			
歯周病の原因や進行のメカニズム、治療法、予防法を学び、歯周病についての理解を深め、歯周治療における歯科衛生士の役割の重要性を学ぶ。			
■授業目的、到達目標			
歯周疾患は代表的な口腔疾患の一つである。本講義では歯周疾患の発症から病変の進行、診査、治療法を理解し、学習した知識を臨床で有効に活用できる能力を習得する。			
■授業方法			
対面での講義で行い、授業の最初に前回授業のポストテストを行う。必要に応じて補助資料を配布する。			
■教科書（書籍名・出版社）			
歯科衛生学シリーズ／歯周病学 医歯薬出版			
■成績評価・講義上の注意			
講義中の態度および出欠状況、ポストテスト、定期試験の結果から総合的に評価する。			
■実務経験			
担当教員は大学ならびに専門学校教員として歯周治療学の講義を担当しており、大学病院および診療所での長年にわたる歯周治療の臨床経験をもとに、歯周治療の重要性を理解し、知識をしっかりと身につけた歯科衛生士が育成されるよう講義を行う。			
■授業計画（講義の流れ）			
1	歯周治療とは		
2	正常な歯周組織の構造と機能		
3	歯周病の分類		
4	歯周病の原因		
5	歯周治療の進め方		
6	歯周病の検査(1) 主訴を中心とした一般検査、歯周病検査		
7	歯周病の検査(2) 咬合診査、画像診断、その他の診査		
8	歯周基本治療(1) 歯周基本治療の目的と効果、歯周基本治療の内容と実際		
9	歯周基本治療(2) 口腔衛生指導とスケーリング・ルートプレーニング		
10	歯周外科治療(1) 歯周外科治療の目的と分類、歯周外科治療後の治癒形態		
11	歯周外科治療(2) 歯周外科治療に用いる器材、種々の歯周外科治療 1		
12	歯周外科治療(3) 歯周外科治療に用いる器材、種々の歯周外科治療 2		
13	歯周治療としての口腔機能回復治療、SPT・メンテナンス		
14	歯周治療のまとめ		
15	定期試験、解答解説		